牛久沼東岸市有地の整備方針（抜粋）

～　美しい夕陽に癒される「ふれあい」と「親水」の広場　～

整備方針の検討過程

牛久沼活用市民会議からの提言

・龍ケ崎市のエントランスとして相応しい活用方法
・スモールスタートによる着実な事業推進と賑わい創出施策の展開
・周辺自治体との連携強化による牛久沼の利用促進

ＬＩＮＥアンケート

・夕陽など自然・景観を活かした公園としての使用
・気軽に立ち寄れる交流広場のような活用
・活用を推進するため、駐車場・トイレの整備

内部基礎検討

・道の駅整備事業への要望や提言
（「水辺」、「自然」、「夕陽」の活用。市民の納得性、財政への影響などを考慮）
・市民まちづくりアンケート
（龍ケ崎市で一番好きな場所第2位）

牛久沼活用推進協議会

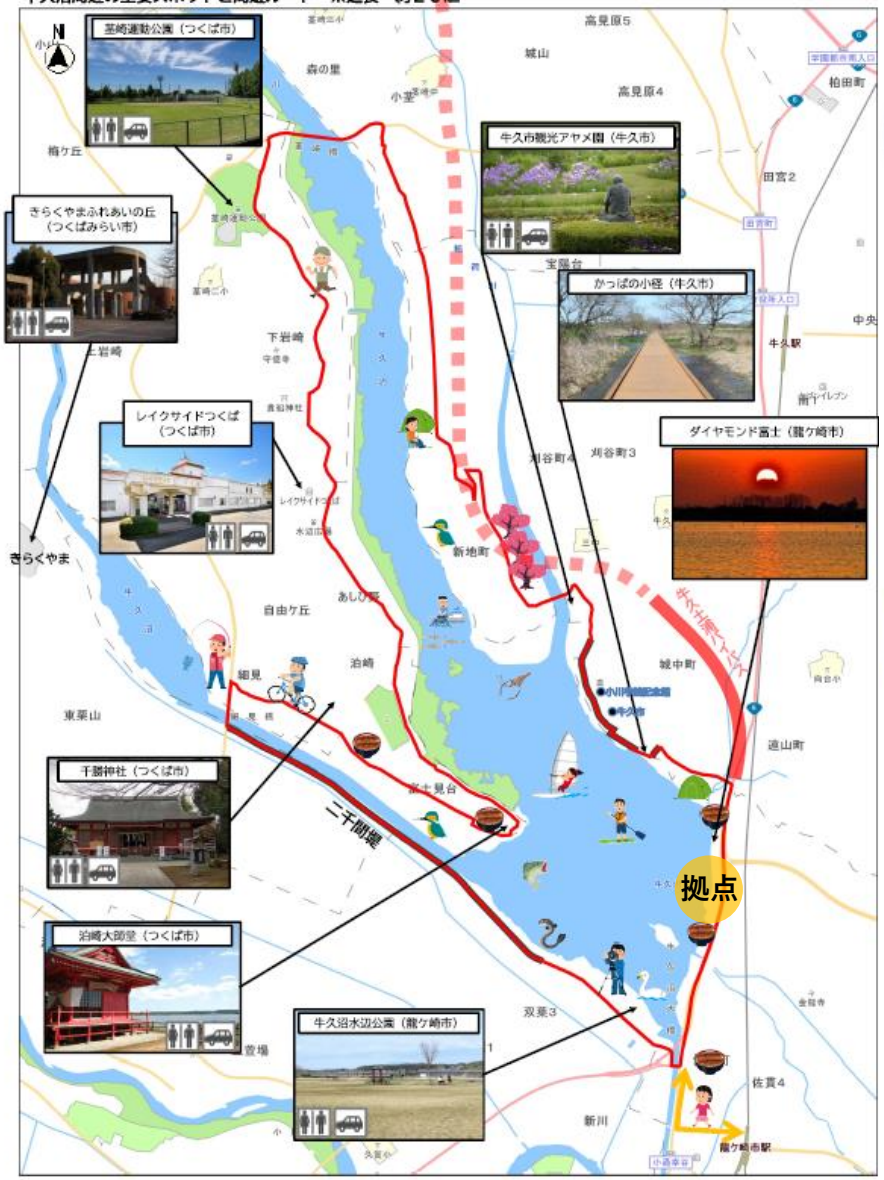
・牛久沼周遊ルートの拠点整備
・牛久沼利用に関するルール＆マナーの制定
・環境保全の推進

整備方針（案）

方針①　夕陽を活かした交流の広場
方針②　拠点施設としての早期着手と段階的整備
方針③　安全性の確保とコスト縮減への配慮

牛久沼周遊ルート拠点施設の役割整理

牛久沼周辺の主要スポットと周遊ルート　※延長＝約２０km







牛久沼

牛久沼東岸市有地（拠点）
- 夕陽眺望・交流広場
- 周遊ルートの起終点
- 駐車場（駐輪場）・トイレ
- 親水施設（水上アクティビティ等）

周

牛久沼水辺公園
- 公園施設
- 安全な水辺（ウッドデッキ）
- 自然観察（花、水生植物、野鳥など）
- イベント開催・環境教育

遊

二千間堤
- 自然景観（筑波山、葦原、水面など）
- サイクリング・ジョギング・散策・釣り
- 環境保全・水質浄化

ルート